

# 参考例(5条)

様式第3号（第4条関係）

## 農地等の転用のための権利移動許可申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

兵庫県知事 様

(農委受付欄)

(農林受付欄)

(県委受付欄)

申請者

譲受人氏名 〇〇〇〇

譲渡人氏名 〇〇〇〇

下記のとおり農地・採草放牧地を転用するための権利の移転・設定について農地法第5条第1項の許可を受けたいので、同条第3項において準用する同法第4条第2項の規定により申請します。

記

1 権利の種類（該当するものを○で囲むこと。）	所有権・賃借権・使用貸借権・その他（ ）						
2 申請当事者の氏名、住所等及び職業（法人にあっては、名称、代表者の氏名、主たる事務所の所在地等及び業務の内容）	区分	氏 名 (名称及び代表者の氏名)		住 所 (主たる事務所の所在地) 電 話 電 子 メ ー ル		職 業 (業務の内容)	
	譲受人	〇〇〇〇		洲本市〇〇〇〇		〇〇〇〇	
譲渡人		〇〇〇〇		洲本市〇〇〇〇		〇〇〇〇	
3 申請に係る土地の所在等、字、地番、地目、面積、利用状況、普通収穫高、所有権以外の使用収益を目的とする権利の設定を受けている者の氏名又は名称並びに市街化区域・市街化調整区	所在	洲本 市 〇〇 町 〇〇〇〇					
字	地番	地 目		面 積	10a当たり 普通収穫高	利 用 状 況	所有権以外の使用 収益を目的とする権利 の設定を受けている 者の氏名又は名称
		登記簿	現況				
	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇 m <sup>2</sup>	350 kg	水稻	該当なし
	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	400	田	なし
	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	450	一毛作	該当なし

# 参考例(5条)

4 権利を設定し、又は移転しようとする当事者別の事由の詳細	譲受人	(転用の目的及び転用の目的に係る施設又は事業の内容等) <ul style="list-style-type: none"> <li>・建売住宅1棟（露天駐車場）</li> <li>・申請地を借り受け、自己の居宅を建築したい。</li> <li>・宅地（居宅、露天駐車場）</li> </ul>
	譲渡人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・譲受人の依頼に応じ譲渡する。</li> <li>・借人の希望により使用貸借したい。</li> </ul>
5 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容	所有権移転又は権利設定の時期	許可あり次第 年 月 日
	給付の時期	年 月 日
	その他の契約条件	売買契約 別紙贈与証書（案）記載のとおり
6 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	土地の造成期間	許可日 年 月 日から 60日間
	施設の建設期間	造成後 年 月 日から 150日間
	事業の操業期間	完成後 年 月 日から 永久日間
	施設の名称、構造、棟数及び面積	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄筋コンクリート造 2階建 1棟</li> <li>・別紙事業計画書のとおり</li> <li>・一般住宅及び倉庫建築</li> <li>・居住用住宅建築</li> </ul>
7 転用の目的に係る事業の資金計画	所要資金の算定の基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別紙事業計画書のとおり</li> <li>・別紙見積書のとおり。</li> </ul> <p>建築費 30,000,000円 造成費 20,000,000円      消費税 1,500,000円 建築費 200,000,000円      合計 31,500,000円 土地代金 30,000,000円      合計(税込) 25,000,000円</p>
	所要資金の調達の方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別紙事業計画書のとおり</li> <li>・別添融資証明書及び残高証明書のとおり</li> <li>・自己資金及び妻、長男の預金（承諾書必要）</li> <li>・自己資金（銀行預金残高）</li> </ul>
8 転用することによって生ずる付近の農地又は採草放牧地、作物等の	被害発生原因、被害を与える対象並びにその程度及び範囲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に充分配慮するため問題は生じないと考える。</li> <li>・被害を与える恐れなし。</li> <li>・盛り土量少なく2階建で敷地も十分広く周辺農地への日照・排水・土砂流出等の被害発生はほとんど無いと思われる。</li> </ul>

被害の防除施設の概要		<ul style="list-style-type: none"> <li>・露天駐車場であるので周辺農地への日照・排水・土砂流出等の被害発生は無いと思われる。</li> <li>・自己責任において環境に十分配慮し、間動性しないようにする。</li> <li>・利害関係人の同意を得ておらず被害を与えない。万一被害を与えた場合は、申請人において一切の責任を持って対応する。</li> </ul>
防除施設の種類、防除の方法 及び防除できる程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・万一、被害が発生した場合は申請人において責任をもって解決いたします。</li> <li>・雨水は公道の既設側溝に排水する。土砂流出の防止に留意し、その他の被害の被害も生じない実行する。</li> <li>・問題が生じた場合には自己責任において速やかに対応する。</li> </ul>
9 その他参考となる事項		<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品衛生責任者の講習を受け店舗建築後に飲食店営業許可予定です。許可見込みは有る。</li> <li>・申請区域内の里道及び水路は用途廃止し、洲本市より譲渡人が売払いを受ける。廃止・売払いに関して町内会長及び水利代表の同意を得ている。</li> </ul>